

議会だより



元気よく泳ぐ こいのぼり（八千代区俵田）

3月定例会

- **超緊縮型予算スタート** ▶ 2～7
- **17条例案 賛成多数で可決** ▶ 8～13
- **道路特定財源の意見書提出** ▶ 14～15
- **こんなとないこれどうなったの** 10人が一般質問をおこなう ▶ 18～27

超緊縮型予算スタート

187億9,269万円



耐震補強は優先事業として実施
— 中町南小学校 —

継続事業中心の予算

20年度予算は、中断が困難な継続事業を中心とした、投資的経費(※)を最小限度に抑えたものとなっています。

※投資的経費とは、普通建設事業(補助事業、町単独事業、国・県事業負担金を含む)・災害復旧事業・失業対策事業を指します。

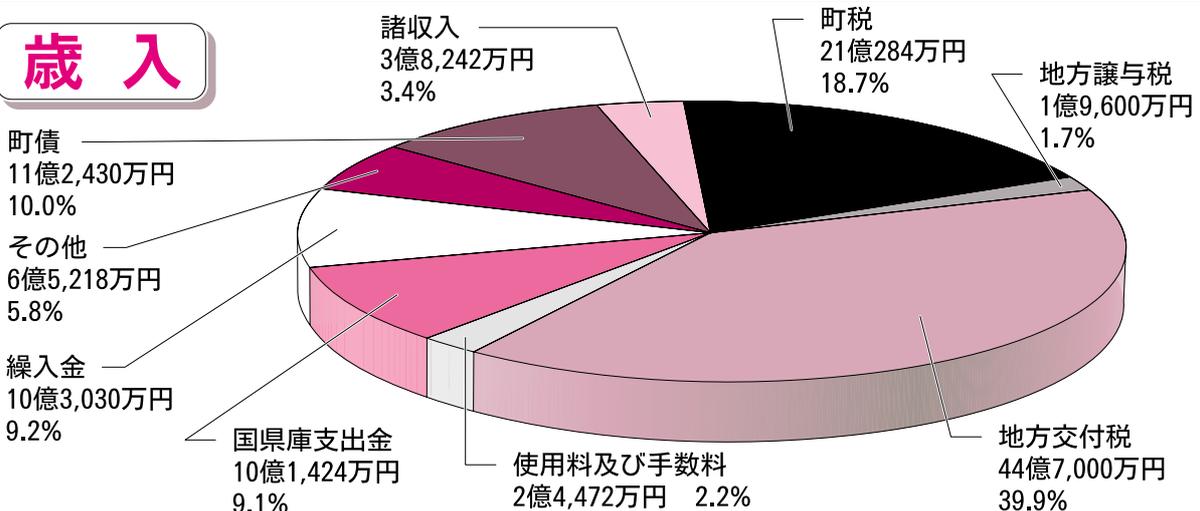
政支援が受けられる合併特例債を活用します。

第15回定例会が、3月7日から27日までの21日間の日程で開催されました。議会では、予算特別委員会を設置して、町長からの提出議案46件、議員提案3件を審査し、いずれも原案の通り承認しました。

一般会計

112億1,700万円

歳入



対前年度比 5%減

平成20年度 当初予算総額



将来閉鎖される予定の“加美地域局”

加美地域局機能移設へ

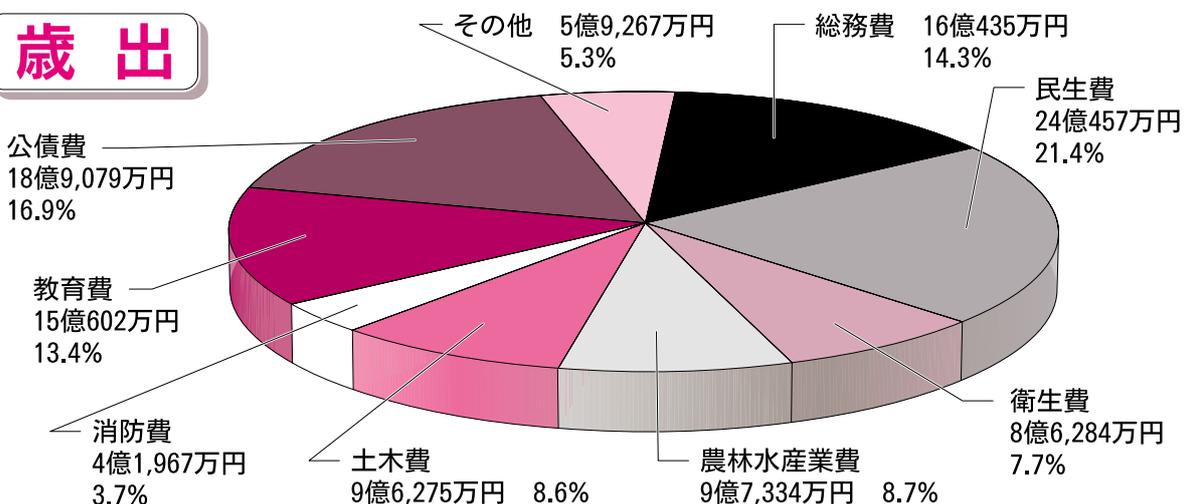
加美地域局は、昭和44年に建設され、築39年になります。合併後は、加美区を中心として活躍してきました。
しかし、最近では施設の老朽化がひどく、改修して使うためには、多額の費用が必要となります。20年度予算では、加美公民館に、地域局機能を移設するための準備をします。

特別会計

75億7,569万円

国民健康保険特別会計	24億0,120万円
老人保健特別会計	2億8,950万円
後期高齢者医療特別会計	2億2,760万円
介護保険特別会計	20億1,470万円
学校給食事業特別会計	2億3,480万円
診療所事業特別会計	1億5,080万円
住宅資金貸付事業特別会計	870万円
財産区特別会計	1,020万円
宅地造成事業特別会計	2,820万円
下水道事業特別会計	14億6,159万円
簡易水道事業特別会計	4億0,116万円
水道事業特別会計	3億4,724万円

歳出



きびしい目で チェック

予算特別委員会

厚生分科会

福祉タクシーチケット

削減に異議あり

・敬老祝い金の削減、各集落で実施している敬老会への補助金の削減、障害者福祉年金の削減などが提案されました。

厚生分科会では、特に福祉タクシーチケットの削減に、多くの意見が出ました。

問 福祉タクシーチケットの枚数の削減などは、なぜですか。

答 本場に必要の人にサービスを提供するためです。

問 70歳以上としてきた対象年齢を5歳も引き上げ、障害者も一律に1000円の自己負担金を導入し、その上支給枚数も減らす。これはサービスの低下ではないのですか。

答 バス路線も見直し、20年度からは、デマンドタクシーの運行実験も始めます。

本場に公共交通が必要な人に、サービスを提供します。

・分科会では、さらに検討を重ね、対象者に「介護認定を受けている人」を加えることにしました。



新しくなります
福祉タクシーチケット

敬老の日発祥の町なのに

・敬老祝い金や、各集落で実施する敬老会の補助金（1人2700円から2000円に減額）が削減されています。

問 敬老の日発祥の町が、敬老祝い金を削るので、敬老の日発祥の町なのに、なぜですか。

答 この度削減するのは、喜寿と白寿の祝い金です。喜寿は、喜寿敬老会を開催しますし、白寿は、次の年に百歳の祝い金がありますので、問題は無いと思います。

問 敬老会は、多くの人に集まってもらう会場が無いから、という理由で喜寿敬老会にしたのです。参加できない方もあります。敬老の心は届けられるのですか。

答 欠席者にも、記念品を贈呈します。

産業建設分科会

丹波加美線開通に はずみを

・6月にオープン予定の、大河丘陵ラベンダー園の管理運営事業と、竣工記念費用として2750万円が計上されました。

なお、ラベンダーパークの運営費は3850万円、事業収益は1500万円と見込んでいます。

問 入場料の徴収期間をもう少し長くすべきでは、また指定管理者のやる気を起こす工夫が必要では。

答 近隣および類似施設の現状を参考にしたもので、モチベーション向上策等は、相互協議の中でしていきたいと思えます。

問 施設を増やして、町財政は大丈夫ですか。
答 地域の活性化の中心施設として期待できま



開園間際のラベンダーパーク

す。
問 ラベンダーパークは
できますが、トンネル
は。

答 県もつけると言っ
ています。町もつけま
す。ラベンダーパークの開
園は、はずみになると
思います。

山野部坂本線、川東線 整備に予算

・平成20年度合併特例債
事業は、3区間のアクセ
ス強化のため、加美区山
野部〜八千代区坂本線の
概略設計および、地形測
量に1600万円、加美
区川東線概略設計で40
0万円を、また加美区川
東線改良工事に800万
円が計上されました。

問 加美区道路改良工事
は、景観形成にも配慮
し検討すべきではあり
ませんか。

答 景色、景観にも配慮
し、道路幅員等も考慮
していきます。

問 宅地造成事業で、広
告PR等の対策を取り
ましたが、加美区13区
画、中区1区画の売れ
残りがありません。今後
はどうするのですか。

答 新住宅マスタープラ
ン（20年〜28年分）を
ベースにし、公共的な
使用も含め、適切な方
向を検討します。

・公共下水道事業費では、
平成20年度より下水道施
設改築更新事業に加え、
下水道施設長寿命化事業
も国庫補助の対象となり
ました。そのため計画策
定などに2898万40
00円を計上しました。

問 長寿命化計画とは。
答 耐用年数を過ぎた施
設だけでなく、耐用年
数以内の施設も対象で、
施設改修をします。国
の補助が受けられます。

総務分科会

借金185億円も

・中断が困難な継続事業
や、学校の耐震補強工事
など、必要最低限度の工
事のみを予算計上してい
ます。しかし、新しく11
億2430万円の借金を
する計画です。

問 起債の残高はいくら
になりますか。

答 残高は185億59
59万円です。

問 都市計画事業の中区
東線、西線、鍛冶屋停
車場の財源は。

答 90%が借金です。
問 合併特例債を使って
の事業は。

答 中町南小学校、八千
代中学校の耐震補強工
事その他、ガルテン八千
代、文化会館などの整
備です。

職員、5年で1割減

・多可町職員の年齢構成

は、55歳以上が、全職員
の9・7%を占めていま
す。

19年度末の退職者は13
人でした。

問 人件費はどのくらい
減りますか。

答 6352万円の減額
になります。

問 職員互助会に480
万円の支出があります
が、違法との判例も生
まれていきます。見直
すべきでは。

答 支出は、法に基づく
制度によるものです。
問題になったのは、事
業内容です。

イベントの見直し

・ふるさと夏祭り大会は、
8月15日加美区運動公園
で予定されています。

問 中区の順番では。

答 実行委員会です、十分
検討し、20年度の夏祭
りは加美区運動公園で
開くことになりました。

討論

S “賛成”

賛成多数（賛成14・反対3）で予算を可決

一般会計

賛成討論

無駄を省いた夢のある予算

渡邊喜博

福祉タクシー助成事業は、交付対象および枚数を限定した点は、費用対効果の総合的判断といえます。「ラベンダーパーク多可」の管理運営事業は、緊縮予算の中で、前向きな方向付けが見られます。行政・議会・住民が一体で推進すべきです。

緊縮型予算編成の努力をかう

大西一好

昨年予算比10・2%減額、21億3315万円で編成、新しく①バイオマスタウン構想②ラベンダーパーク開園③ケーブルテレビの本格実施、交流基盤整備としてアクセス道路の建設、次世代育成支援後期行動計画の継続と新規の均衡もあります。

職員の数と時間外手当

安藤弘道

職員の数が多いと、叫ばれ続けられた2年余り。時間外手当、18年度予算に9624万円の計上で、20年度は7400万円。率にして23%と大きな減額です。全体予算も21億3315万円と大きく減額されているのを評価します。

スクラップ&ビルドに期待

清水俊博

対前年度比21億円減。10・2%の総額抑制の緊縮予算ですが、義務的事業や継続事業を優先した工夫が伺えます。少子・長命での人口減少など、かつて経験のない時代へ突入します。予算執行において「スクラップ&ビルド」を特に期待。

緊縮予算を評価する

竹本克之

国・県の交付金引き締めが、地域力の弱い多可町に影響は大きいです。また、借金返済のピークを迎えることから、今年度当初予算は継続事業を優先に新規事業を絞り込み、昨年に続く緊縮型予算としたことを高く評価し賛成します。

必要最小限に控えた緊縮予算

小林治

「2年半の準備期間を経て、多可町が本格的に動く年」と位置づけ、合併協議の中で合意形成されたものを中心とした、必要最小限の緊縮型の予算に努められています。更に、財政危機に対処すべく、磐石な体制を高く評価し賛成します。

バイオマス構想に夢を託して

大西多津子

合併後、財政に不安を持っていましたが、職員の給料カットなどにも取り組まれました。今回、地域特色を生かしたバイオマスタウン構想を、実現化に向けて予算化されたことを評価します。化石燃料がない国、農と森林資源に夢を託します。

国民健康保険特別会計

増税回避への工夫は評価できる

辻誠一

後期高齢者医療制度導入によって、保険税が増税されるのを最小限にするため、初めて当初予算編成時から基金を活用する事にした方針転換は評価できます。また、固定資産税への二重課税問題解決に道を開く予算であり、賛成します。

20年度の予算 “反対” V

反対討論

掛け声ばかりの財政危機緊急度見えず 高澤栄子

いつまでもしっかりとした道筋が見えない行財政改革。事業や補助金の見直しで結果的には5%減となりましたが、予算は自治体のあり方をあらわしています。その事業や補助金が本来に必要なことからスタートすべき。官と民の役割も区別すべき。

20年度一般会計予算案に反対

門脇幸澄

予算案は削りやすいところから削ったもので、将来への展望が見えません。違法の疑いのある職員互助会への支出など聖域があります。福祉タクシー券は枚数が減り自己負担も。地場産業の振興策なく、ラベンダー園には町の将来は託せません。

弱者の切り捨てには反対

辻 誠一

20年度予算は、福祉タクシーチケット枚数の削減や自己負担の導入。障害者福祉年金の削減。敬老祝い金の削減など、予算のわずか0.05%にすぎない福祉予算の削減までもが盛り込まれており賛成できません。

後期高齢者医療特別会計

長寿を祝わない社会でいいのか

辻 誠一

後期高齢者医療は、75歳以上の住民を、他の医療保険から切り離し、差別的医療に困り込むものです。かつて敬老の精神を全国に発信した町として、この様な希代の悪法を強行した政府に我々の意志を示すためにも反対をするべきです。

3月補正予算

歳出

款	補正額	補正後の額
議会費	△147万円	1億0,475万円
総務費	2億5,255万円	18億1,641万円
民生費	△1億0,443万円	23億7,091万円
衛生費	△5,120万円	8億5,691万円
労働費	△40万円	5,705万円
農林水産業費	△1億8,478万円	11億8,920万円
商工費	△1,371万円	1億9,713万円
土木費	△1億9,843万円	9億7,766万円
消防費	△884万円	4億2,250万円
教育費	△7,026万円	15億5,032万円
災害復旧費	△2,270万円	5,815万円
公債費	△1,600万円	17億5,438万円
諸支出金	307万円	1億8,833万円
歳出合計	△4億1,661万円	115億4,570万円
特別会計	△2億2,706万円	69億6,240万円

補正予算

4億166万円の減額を承認

20年度予算案と併せて、19年度補正予算案も提案されました。燃料費の影響を受けての増額項目もありますが、総額では4億166万円が減額されます。

後期高齢者 医療制度スタートで 条例を多数変更

3月議会には、ラベンダー園の新設に伴う、管理条例をはじめ、後期高齢者医療制度に対応するための条例など、17件の条例案が提案されました。

いずれも慎重審議の結果、賛成多数で原案の通り可決しました。

ラベンダー園が オープン

ラベンダー園が6月に開園します。開園後は、指定管理者制度を導入して、管理・運営されることになりました。

次の2議案について、審議、議決しました。

●多可町大河丘陵 ラベンダー園条例

条例で定める主な内容
・名称は「ラベンダーパーク多可」とする。
・管理は指定管理者によるものとする。
・入園料は大人・高校生700円、小・中学生300円（徴収は5月1日から7月31日）のみとする。

●多可町大河丘陵 ラベンダー園の指定 管理者の選定について

指定管理者は、特定非営利活動法人「北播磨ラベンダー」とします。

「北播磨ラベンダー」は地元の加美区轟、山口の住民により結成され、これまで、ラベンダーの育苗等を中心に活動されています。

これら条例は、産業建設常任委員会に付託、審議されました。

審議の過程では、新年度の予算で同時に計上された指定管理料2350万円（総事業費3850万円）について、指定管理制度を導入するのなら、もっと経費節減を考える

べき。などの意見や、入園料が高すぎるのでは。

開花時期のみの徴収でやっていけるのか。

・集客数など見込みが甘すぎるのでは。

などの意見がでしたが、全員一致で賛成。

委員会報告を受けた本会議では、賛成15名、反対2名で可決しました。

反対討論

直営で責任ある管理・運営を

高澤栄子

経費・内容面からいっても町内では類のない大規模な事業。当初から事業実績のない非営利の特定法人に任せるのは行政責任の放棄です。直営で園に職員を配置すれば、人件費も削減される。また指定管理者制度下では、行政チェックもしくい。

ラベンダーパーク多可地元NPOに

秋田 清

轟、山口両地区の方が一丸となって、取り組んできた母体が、NPO法人「北播磨ラベンダー」であり、何よりも地域の活性化を願って、熱意あふれた活動を展開される組織は、他に例を見ません。「北播磨ラベンダー」以外にない。

賛成討論

ラベンダー園に夢を託して

竹本克之

開園を迎えようとしている西日本のラベンダー園は、長い間の轟・山口両集落の苦勞と努力が、やっと実を結ぶときがきました。

今までに取得されたノウハウを十分に發揮して、事業が成功することを期待し賛成します。

これからに期待を

清水俊博

「ラベンダーパーク多可」非常に強い逆風の中でのスタートとなりました。食・水・環境の安心安全等、時代の潮流は都市から地方へ大きく舵を切りつつあります。優れた自然、人材など北播磨の地に、限らないポテンシャルを秘めた当施設に期待。

地方行政の概念を変える

河崎 一

地域自体の経済力・地域力をどう育んでいくか。コミュニティビジネスの創出につながり、一定の地域経済効果が期待できると思います。

永遠の課題である行財政改革につながるだろうし、地方行政の概念を変えることになるかと期待。



マイスターコース卒業生 花壇のデザインを話し合い中

ラベンダー大学マイスターコースの卒業生が植栽したモデル花壇が、活性化施設南側にあります。

**後期高齢者
医療制度が始まる**

・高齢者の医療を確保する法律の施行で、75歳以上の住民は、新たに後期高齢者医療（長寿医療）制度に加入することになりました。この制度の運営は、県下の全自治体で構成する、兵庫県後期高齢者医療広域連合がします。

町は、保険料の徴収や保険証の発送などの事務をします。この事務に必要な条例が提案されました。

問 大きく変わるところは

答 今まで「扶養家族」として加入していた人は、直接本人が保険料を支払うことはありませんでした。しかし、年金額が月1万5000円以上の人は、介護保険料と合わせて、後期高齢者医療保険料も年金から天引きされます。

問 この条例では、滞納者から延滞金まで徴収することになっていますが、免除規定などはないのですか。

答 収入が少ないという理由での免除は、町にも余力が無くてできません。ただ、「延滞金は取らないこともできる」という町独自の規定を納税相談などで積極的に対応します。

本会議での採決の結果は、賛成15名、反対2名でした。

反対討論

保険料の減免制度の創設を

辻 誠一

希代の悪法、後期高齢者医療制度が強行されるもつで、この条例を制定しなければならぬにしても、低所得者に対応できる保険料の減額・免除の制度を盛り込むなど、さらなる工夫をするべきです。

賛成討論

高齢者の医療を守る制度

小牧 勝

この条例は、町の後期高齢者医療の保険証の引渡しや、各種届出、葬祭費の支給、保険料の減免等の事務や普通徴収に係る保険料の納期等を法律に基づき定めるための条例で、高齢者の医療をしっかり支える体制に期待します。



今日も元気いっぱい

**国保税が年金から
天引きされます**

・町国保税条例の改定案が提案され、全員一致で承認しました。

この改定は、65歳から74歳までの国保に加入している世帯主の年金から、国保税を天引きするため、の法改定です。

これまで多可町は、毎年6月に、その年の国保税が確定し、7月から9回に分けて国保税を請求してきました。これからは、年金支給日に合わせて年6回での納付となります。

ただし、平成20年度は確定月の7月と9月までは今までと同じ形です。10月より年金からの天引きとなります。

障害者(児)福祉 年金を削減

・町長から、障害者(児)に年1回、最高で1万8000円を支給している福祉年金を最高3000円削減する案が提案されました。この案に対して審査した厚生常任委員会では、多くの意見が出ました。

問 提案した理由は。

答 財政難です。本当に必要な人に支給したいので。

反対討論 見直すのだから否決を

辻 誠一

わずか年1万8000円のお金を減らし4000万円ほどの経費を浮かすため、受給者が何も知らされぬまま、削減の影響の検証もせず削るのは論外。町長も削減案見直しを表明しているこの様な案は、議会として否決するのが本筋です。

問 障害の程度の重い人ほど削減額が多くなっています。なぜですか。

答 NPO法人によるグループホームへの助成金などへの、新たな財政負担に使います。

・委員会では、法に基づく負担を、福祉年金を削ってまかなうのは認められないなどの意見が出ました。今後、委員会でも内容をさらに検討していくことになりました。本会議での採決では、賛成14人、反対3人で原案を承認しました。

賛成討論

課題は残しているが

廣畑 幸子

年一回の支給なのに、減額が本当によいのだろうかとは思いますが。

「所得制限をかけるべきでは」とか、「減額分をもう少し見直しては」など様々な意見が出ました。しかし、財政厳しい中です。課題は残していますが、賛成いたします。

医療費負担 1割から2割へ

・70歳以上の住民の窓口負担が、今まで1割だったのが2割になります。しかし、平成21年3月末までは、1割に凍結。2割負担となるのは、21年4月からです。

反対討論

負担増で病院に行けなくなる

辻 誠一

後期高齢者医療制度によって、70歳以上の窓口負担も2割に引き上げられます。政府は総選挙での批判をかわすため負担引き上げの1年間凍結を計画しています。国に2割負担導入を撤回させるためにも反対すべきです。

賛成討論

激変緩和措置の適応

小牧 勝

医療保険制度の将来にわたる持続的な、かつ安定的な運営を確保するための措置であり、また、国は高齢者の置かれている状況に配慮し、激変を緩和しつつ進める措置として、平成21年3月まで1年間1割に据え置くことにしています。

団員報酬を改定

・消防団員報酬を、分団長5万円、副分団長2万円に、団員報酬1万3000円に値上げします。また、幼稚園嘱託薬剤師は、一園につき4万円・併設園の場合2万円に改正します。

エコレンジャー21 が完成

・加美区三谷の農林業公園に、太陽光・風力発電施設(愛称エコレンジャー21)が完成しました。

この施設は、国・県の補助で建設しました。管理は農林業公社、見学時間は、午前9時から午後4時です。



ハーモニーパークに、風力発電設備が設置されました。太陽光発電設備とあわせて発電された電力は、ハーモニーパークで使用します。

行政経営課と

生活安全課を新設

効率化と住民要望に
 えるため、総務課から行
 財政と指定管理者制度部
 分を、【行政経営課】に
 新設移管します。

住民生活課から、防犯・
 公害環境・生活安全関係
 を【生活安全課】を新設
 し、併せて防災監を統合
 します。

長期契約を可能に

一年ごとに契約してい
 る物品賃借・施設の維持
 管理契約を、地方自治法
 の規定に基づき、最長6
 年の契約ができるように
 改正します。

子育てをしやすく

育児をする職員が、長
 期に職場を離れることな
 く、仕事と育児の両立が
 可能となるように、小学
 校就学前までの期間、育

児のための短時間勤務制
 度を導入します。

給与は、働いた時間分
 だけの支給となるよう、
 関係条例も変更しました。

特別会計を新設

75才以上対象の後期高
 齢者医療制度が始まるの
 で、後期高齢者医療特別
 会計を新設します。
 賛成15名、反対2名で
 可決しました。

反対討論

世界に例を見ない最悪の制度

辻 誠一
 後期高齢者医療保険制
 度は、75歳という年齢で
 受けることのできる医療
 を差別しようとする世界
 に例のない最悪のもの。
 この会計の設置で、75
 歳以上の人から容赦なく
 保険料を取り立てる事に
 なり、賛成できません。

賛成討論

特別会計設置に賛成する

大西 一好
 後期高齢者医療制度の
 創設されるにもなって、
 保険料の徴収や各種申請、
 届出の受付、被保険者証
 の引渡し等の窓口事務の
 経費等の処理をするため
 に法律に基づき、特別会
 計を新たに設置しなけれ
 ばならないものです。

反対討論

弱者いじめの医療制度に反対

門脇 幸澄
 75歳以上を国民保険制
 度から切り離し、年金し
 か収入のない高齢者から
 保険料を徴収する悪法で
 す。年金から天引きし、
 滞納者から保険証を取り
 上げるこの制度は、老後
 の安心を奪い、国民皆保
 険制度を崩壊させるおそ
 れがあり反対します。

春蘭荘を

指定管理に

加美区丹治にあります
 町唯一の温泉施設老人福
 祉センター「春蘭荘」の
 指定管理を、多可町社会
 福祉協議会に指定しまし
 ます。
 全員一致で承認しまし
 た。

賛成討論

春蘭荘ノウハウを活かし

安藤 弘道
 社会福祉協議会が、指
 定管理者となります。開
 設以来のノウハウは十分
 に持っています。高齢者
 には、安らぎの場所。バ
 ス停から送迎も用意され
 ます。温泉に、人の流入
 が期待されます。

その他、介護保険の激
 変緩和措置の延長や、条
 文の整備など、4つの条
 例改定がありました。

中央グラウンド南の土地を取得

公共用財産として、次の土地を購入することになりました。

- ・土地の所在地
多可町中区岸上字西川原281-45
(清水生コンの跡地)
- ・契約金額
9828万7090円。
- ・契約の相手方
中区岸上
清水日登志

この土地を、取得する目的は何か。公共施設等検討委員会でも庁舎をどうするのか。新築・改築、まだ結論が出ていないのに、無駄になってしまいう可能性があるのではないか。などの質疑のあと、総務委員会に付託、審議されました。



これからどう活用する？

委員会では全員一致で賛成。

委員会報告を受けた本会議では、賛成16名、反対1名で可決しました。

問 使用目的は

答 今のところ具体的な

ものはありませんが、将来に備えておきます。

問 水利権等に問題はな

いのですか。

答 河川側に境界協定をしており、問題はあり

反対討論

目的があつてこそ取得

高澤栄子

目的はないが将来使うかもしれないので、民間に買われる前に買うとはまさに時代錯誤。庁舎等の建設には検討委員会でもまだ結論が出ていないのに、この物件購入には政策誘導的な面があります。当面は遊休地。駐車場になるのなら高い買い物。

賛成討論

公共用地取得に賛成

大西一好

岸上西河原生コン跡地取得は、一帯がスポーツ・文化ゾーンとして確保すべき場所です。先行取得をする中で、将来構想を練るべきです。取得価格も近隣地価と比較しても妥当であり、取得するチャンスと考えます。

賛成討論

将来公共的な利活用も可能

小林治

議員全員協議会の場で、交渉することに異議なしと決めました。民間での活用で万が一にも現公共施設等の事業運営に支障ある事態も懸念されます。また、将来公共的な利活用の可能性も多分に秘めています。

意見書

3月7日に、清水俊博議員と秋田清議員の提案で「道路特定財源の確保を政府に要求する意見書」が提案され、賛成10人、反対7人の賛成多数で可決しました。



ガソリンは毎日の生活にかかせません

道路特定財源の意見書

道路は、地域の交流・連携を促進するとともに、社会経済の発展や、安全・安心で快適、かつ活力ある地域づくりのために必要不可欠な社会基盤施設である。

本町では、基幹道路網をはじめ住民生活を支える一般道路も含め、未整備区間が多く残っており、さらに、通勤や通学、医療等の日常生活を支える生活道路の整備、災害時の緊急輸送路の確保等、地域が直面する課題を解決するため、今後とも「真に必要な道路」の着実な整備を進めていく必要がある。

しかるに、国においては「道路歳出を上回る税収は一般財源とする」として、道路特定財源を一般財源化する方向で見直すことを昨年末閣議決定したが、我々地方が「真に必要な道路」を整備・維持していくには、現在の地方の道路特定財源は決して十分なものではない。

町では、今までも道路特定財源に加え、多額の一般財源を道路整備に充当してきたが、今後は橋梁、トンネル等既存ストックの老朽化に伴う維持管理費の急増など、厳しい財政状況の中でさらなる負担の増大が懸念されているところである。

よって、国においては、年内に作成する「中期計画」に地方が真に必要とする道路整備を確実に盛り込み、これが実現のため、道路特定財源の暫定税率を堅持するとともに、地方への配分割合を高め、地方の道路整備に必要な財源が安定的かつ十分に確保されるよう要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成20年 3月 7日

衆参両院議長	河野 洋平 様
内閣総理大臣	福田 康夫 様
総務大臣	増田 寛也 様
財務大臣	額賀 福志郎 様
国土交通大臣	冬柴 鐵三 様
内閣官房長官	町村 信孝 様

兵庫県多可郡多可町議会議長

反対討論

地方裁量で使えるものこそすべき

辻 誠一

道路特定財源は、その多くが高規格道路の建設費。元建設省職員も国会で「高速道路建設のしわ寄せで地方の生活道路の維持費に費用が回っていない。」と証言しています。一般財源化して、地方裁量で使えるものこそすべきでは。

即決とは

安藤弘道

今話題の、道路特定財源のあり様、国民の7割以上が反対の意向を示す中、出された発議。住民を代表する議員であれば制度の功罪を論議する時問は必要と思う。即決で軽々に上申すべき問題ではありません。議会の軽量が問われます。

あまりにひどい使われ方だ

池田義孝

一般財源化し、それぞれの地域で、必要に応じた使い方をすべき。もはや国家が財源を支配して無駄金、死に金にすべきではありません。この財政難のときにあまりにも無駄な使われ方です。いつまでも今の仕組みではいけません。

賛成討論

道路整備こそ喫緊の行政課題

渡邊喜博

道路特定財源の確保はその立場や地域によって賛否両論があります。公共交通手段に乏しい多可町では、日常生活や産業・文化の振興に道路整備が喫緊の行政課題です。国の道路特定財源を確保し、地方への安定的な配分が必要です。

財源の確保を

秋田 清

道路特定財源は、国と地方の道路整備の財源で、一般財源化された場合、道路整備、維持補修に、壊滅的な影響を与えます。私たちの暮らしや、住み良い活力ある町のための生命線とも言わべき道路整備につながる道路特定財源の確保は必要。

子育てに国の支援を

20年度予算では、厳しい予算を反映して保育料の値上げも盛り込まれています。厚生常任委員会では、意見書をまとめ3月27日に、議会に提案。全員賛成で、関係機関に送付することにしました。提出した意見書の要旨は次のとおり。

子育て支援施策の推進に関わる国の予算の大幅増額を求める意見書

政府は国をあげて次世代育成支援、少子化対策に取り組むとしながら、保育予算の削減を進めている。

地方に十分な財源を保障しないことが、自治体に超過負担を強いるもの

となっており、保育の実施主体である自治体が厳しい財政事情にある中で、少子化対策の中核を担う保育・学童保育・子育て支援施策の推進については国が責任を持って行うべきものである。

わかりやすい 文章表現を

—議会広報編集
特別委員会—

平成20年2月20日～21日、全国町村議会議長会主催の広報研修会が、東京シーエンプラスハ砂防会館で開かれました。

まず最初に、

お茶の水女子大学院教授

高崎 みどり氏より

「わかりやすい

文章表現・表記について

の研修を受けました。

心構えとして、想像力

を働かせる・飽きさせない

工夫をするなどのポイント

がありました。

中でも、「誰にとって

わかりやすいのかを考

える」では、記事を作

っていく中で、一般向け

でない行政用語を使

って広報紙を作りがち

ですが、

誰が読んでもわかり

やすい、より一層の工

夫が必要だあと、再認

した。

また、一般の読者にと

っては、「読む」のでは

なく、「見る」ものだ

と覚悟しなさい。そ

して、大

体を見て終わるもの

だと認識してくだ

さいなど、

実例を示して、わ

かりや

すく教えていただき

ました。

続いて、

（株）宣伝会議

田中 里沙氏より、

「情報時代に求めら

れる

自治体広報

の研修を受けまし

た。

世の中に伝わるメ

ッセージのいろ

いろやネットワ

ークの多様化。ま

た、情報

社会のポイント。そ

して、

広報に何ができ

るかなど

のお話を聞きました。

1日目の最後には、

写真家

米 美知子氏より

「美しい自然風景の

撮り方

を、たくさん

の写真を

見せていただき、

専門家の

ノウハウ、早朝と夕

方の

写り方、明るさの調整、シャッタースピードなど、わかりやすく説明していただきました。

2日目には、研修会ではおなじみの、

エディター・都市創事務所代表

城市 創氏より

各町広報紙を使

ったのク

リニックを受け、実践向

きの研修を受け

ました。

今回の研修を生

かし、

これから、わ

かりやす

く、読みやす

い広報紙

を作

っていき

たいと思

います。

（廣畑幸子）



総務

2月15・17日

企画情報課

①多可町がこのほどバイオマスタウン構想を策定し、ウッド・アグリ・フラワーの三大バイオマスに取り組みます。地球温暖化に対応すると共に、資源の再利用によりエネルギー源となります。



資源の再利用を

②地域公共交通についてコスト意識を高め、柔軟かつ効率的な支援と、身近な公共交通を目指して14項目を改善して住民の理解しやすい利便な交通機関として見直します。

③公共施設についても廃止または転用、統廃合、指定管理と基本姿勢を明確にして検討します。

④地域情報化については、全町へのケーブルテレビ配信は、平成20年度から工事にかかり、21年度からの共用開始となります。

教育委員会

20年度の学校教育では「教師力」の向上、社会教育では「協働」の環境づくり、家庭教育では「創造」の場の提供を目指し、27項目の施策を展開します。

総務課

20年度当初予算は、対前年度比10・2%減となっております。育児休業等の条例改正もあります。

厚生

国保税値上げに、基金の取り崩しで対応

20年度の国民健康保険の制度が改正されます。

政管健保や各健康保険などが負担してきた退職者医療費の負担が被保険者の負担となります。

また、長寿医療制度への分担金の徴収が始まります。

その結果、被保険者一人あたり平均医療費分保険税7万円が続けられなくなります。

委員会では、基金を活用して、保険税の増税を避けることにしました。

その他の改正は、

①70歳以上の被保険者の医療費自己負担が1割から2割に引き上げられます。(1年間凍結)

②葬祭費を2万円値上げして、



毎日元気な子どもたち -八千代わんぱくクラブ-

5万円とします。
・委員会では、この他、懸案の固定資産税への二重課税の見直しも検討します。

八千代区学童保育は 送迎で対応

これまで、八千代区の学童保育は、八千代南小のみの開設でしたが、20年度から八千代北小の児童も入所できるようにになりました。

北小の児童は南小まで町の責任で送迎されます。

産業 建設

20年度生産目標

発表される

20年度の水稻生産目標は、面積換算で832畝です。これは、昨年よりも1・5%のマイナスです。

また、特産品でもある酒米山田錦の植え付け面積は、昨年より8・2%も少ない、182畝となります。

問 なぜそんなに減らされるのですか。

答 日本酒の消費低迷など、需要が減少しているのが最大の原因です。

問 酒米山田錦は、多可町の特産品でもあり、もっと生産量を上げる方法を考えるべきでは。

答 酒蔵のニーズの高い有機質、減農薬、特別栽培米の生産のため、栽培記録の管



多可町にしかない銘酒

理など、さらなるブランド化に向けて関係機関と連携します。

バイオエタノール実証プラント計画を調査

「木質系エタノール生産事業による森林再生事業」委員会では、この実証プラントの適否を調査しています。

行政 改革

早期返却を 不用地の

多可町の行財政のあり方を、次の項目に絞り込んで調査しています。

- 1 借地等の解消
- 2 議会改革
- 3 指定管理者施設
- 4 役場内の職務改革
- 5 イベントの統廃合

現在多可町が、公共用地としてお借りしている土地は、68カ所（120筆）あります。これらの土地は、駐車場、町営住宅用地、学校用地、福祉施設用地などの他に、観光施設の案内看板用地などとして使用しています。

委員会では、これら全ての土地を現場検証しました。その結果、すでに使用していない駐車場や住宅地も存在していました。

借地には、毎年借地料が必要で、委員会として、



現地視察が重要

- ・集落の行事でのみ使用する土地の管理は、その集落にお願いする。
 - ・町営住宅用地に必要な借地料は、家賃収入で賄えるものに契約変更をお願いする。
 - ・現在未使用の町有地や、払い下げが可能な町営住宅は、払い下げを実施する。
 - ・未使用となっている借地は、返却する。
- という方針を町が持つよう要請しました。

こんなんでない これどうなってるの

3月定例議会での一般質問は、
3月25日に行われ、10人の議員
が行政全般について質問をしま
した。



池田 義孝 議員

絶対、山も 田んぼも蘇る

よみがえ

池田 企業も個人も森林整備に力を貸す時代に入りました。世界的燃料高騰は間伐材でもやがてペイできる時代到来を告げています。バイオマスタウン構想で企業と協働し、企業の貢献に権威あるCO2吸収証書授与や排出量取引まで持っていくか、発想力や行動力が問われています。原料高騰による食糧難の時代がきます。世界の人口は増え続け、中国は13億の人口を養えなくなるでしょう。経済発展による食物の高級化（牛肉、豚肉、

鶏肉需要増加）とこれらは多くの飼料を要し、バイオエネルギー原料と共通するため穀物の価格高騰は避けられません。知恵を絞れば山も田も蘇ります。町長の思いを伺います。

企業立地室を充実

町長

農林が生み出す新たな価値に環境先進町の可能性を見出し、当町のバイオ利用期待度を高めたいと思います。

農作物は、価格高騰や安心安全面から国内産に



放棄田をなくそう

廃止の英断も

池田 今や5割を越す補助金などほとんどなく、高率起債可能でも後年度への借金に変わりありません。真に住民福祉に貢献する投資がされていまずか。建造物の見栄えの劣化、傷みや時代遅れから人寄せできなくなっているものは廃止の英断を下しては。

施設の

経営診断をする

町長

合併特例債事業は道路整備、情報基盤整備、教育施設充実などで、指定管理施設は経営診断し、統合の資料にします。



門脇 幸澄 議員

バイオマスタウンを進めよう



まずは給食配送車から 一廃油を利用してー

門脇 今年は京都議定書と多可町バイオマスタウン構想が実行に移される年。

①環境立町（循環型・持続可能社会をめざす）宣言をしては。

②本庁舎や地域局に太陽光発電をつけては。

③町民と子どもたちにエコ教育を普及しては。

④企業とタウン構想の目標値をCO2排出権として取引をしては。

⑤産官学で木質系バイオエタノールの実証実験を町として受け入れては。

着実に慎重に進める

町長

①環境立町宣言は議会や協議会と相談します。

②庁舎等の太陽光発電の設置は、合併特例債も含めて検討します。

③町民、子どもと一緒に勉強できる仕組みを作ります。

④企業とのCO2排出権取引は検討します。

⑤神戸大学を軸に、政府の許可がおりた所とも協力体制を整えます。

ラベンダー園の

事業計画は

門脇

総額6億円を投入し、初年度に2350万円の管理料を見込んでいます。

①年間の売り上げと運営費はいくらか。

②費用対効果は。

③2〜3カ月の開花で年間の客が見込めますか。

④赤字が続く場合、2年で見直す必要は。

通年の手段として

実行する

町長

丹波加美線をつけるため

にはこの事業が必要。

①年間の運営費は3850万円、売上げは1500万円を見込んでいます。

②丹波加美線開通で費用

対効果は1・03です。

③他の企画も考えます。

④2年以内の見直しは考えていません。

地場産業の

振興策は

門脇

地場産業と地場製品の振興策を伺います。

継続拡充方針で

調整する

産業振興課長

垂水区のアンテナショップやアメリカカ村、デザイン専門学校との連携は、八千代町商工会事業を側面的に支援。ホームページで地場産品を情報発信。玄関ショーケースで、商工会と一緒にPRします。



展示の工夫を ー役場玄関ー

ラベンダーパークの 今後は



安藤 弘 道 議員

安藤

6月15日に開園するラベンダーパーク多可。NPO会員によって運営がされるように聞きます。育苗販売施設、活性化施設だけでの集客は厳しいと思います。複合的に整備が必要でしょう。その一つとして大型トイレの設置を提案します。観光バスの誘引に、トイレが抜群の効果を発揮します。人の持つ、食と排泄の摂理を利用する環境整備をと思いますが。

集客の状況をみて

町長

都市と農村の交流の狙いもあります。生活の癒しの一役も担うラベンダー。除草などの作業に高齢者にお手伝い願える部分も大きいと思います。里山の事業の方向からも考えます。トイレ設置は集客の状況を見ながらの調整とします。

地産、地消で

町活性化を

安藤

農産物のことではありません。我々の報酬、職員の給与を「地産」ととらえ、町内にお金を落とす「地消」、いわゆる「買い物は町内で」のキャンペーンをする取り組みはどうでしょう。自らが先達となり、職員にも協力を求めては。

新たな指摘。

検討する

町長

新たな指摘をいただきました。新たな指摘をいただきました。町を愛する大事なテーマです。生活圏が広がり、買い物も遠くへ拡散しています。来年、商工会が合併する中で、商品券、地域通貨などの検討も重要な課題かと思えます。



みんなで力を合わせてハーブの植え付け



町内で消費を



廣畑幸子議員

インフルエンザ 予防接種に補助を

廣畑

13歳未満の子どもには、1回の摂取量が少ないので、2回の方が効果が大きいと言われてます。接種料金は、町内1200円〜3500円と様々です。しかし、

2回だと大人の倍になり、1回2000円なら4000円。子どもが3人いれば、1万2000円と高額。補助すべきでは。また、補助できないのなら、町立診療所の料金を1500円〜2000円を、1500円に統一しては。



注射したいよ〜

**任意の施策の
補助までできない**

町長

必要性は十分理解します。しかし、型が違えば全然効かないことや、財政状況が悪いことなど、努力義務がない任意の施策の補助までは、なかなかできません。

町立診療所の料金は、早急に調べ、統一も含め、研究します。

**親切な情報提供を
めざして**

廣畑 行事等の予定は、ホームページで月単位で見ることが出来ます。ただ、年間となると、先の方まで載っているのは少ないようです。内容も、事業名だけで、時間が分からないのもあります。情報を載せる各担当課も、課外との調整、掲載内容、

変更時の対処など、工夫が必要と考えますが。

**工夫を凝らして
いきたい**

企画情報課長

職員のパソコンから、随時情報を入力。そのデータを基に、行事カレンダーを作成しています。

しかし、スペースの問題などで、不十分な内容にもなっています。住民のご協力を得てのモニター制度導入などを考慮し、効果的な情報の発信をしていきます。



大西多津子 議員

播磨看護学校の
メリットは

大西 北播磨5市1町が補助を負担していますが、地域の若者が就職できるというメリットはありませんか。

圏内へ8割が就職

町長 この春の卒業生は35名、

これまで合計では881名。圏内医療機関へは706名が就職、実に80%が地元に残っています。この看護専門学校は難易度が増しており、地域枠を増やしても、入学するのは難しくなっています。



戴帽式

ものづくり産業に
次世代育成の手段は

大西 一生懸命まじめに納税してきた人でも、老後になって国民年金では、厚生年金とは比べようもない低さです。老後の生活が大変です。年金問題を、今整理中の厚生労働省に、地方として国政へ発信する事も大切ではありませんか。

起業の支援策を
検討

町長 これは国レベルで協議する難しい問題です。社保の場合、事業主が半分負担をしています。

逆に考えると、起業をされる方へ、年金負担の面でなく、別に町がどう支援できるかを考えることが必要だと思います。

高速道路の整備を

大西 今厳しい地域医療で、多可町としてできることからするべきです。国土交通省の、救急医療を結ぶ高速道路は認められるという新聞記事を見ました。1分1秒を必要とする患者を守るため、北播磨、神戸市を結ぶ道路整備を連携する提案は必要なのは。

近隣市町と連携

町長

地域医療はまだまだ厳しい状況です。病院数が減り、診療科が限られるようになれば、いかに早く安全に目指す病院に行くか、道路整備が重要な問題となります。近隣市町とも協議を重ねていく課題と考えます。



待たれる道路整備



辻 誠一 議員

運賃助成の継続を

辻 町内1000円、

西脇市まで2000円で行ける神姫バス運賃助成制度を、町は「利用者数、収支率及び一人あたりの助成額などから目標を設定。」「利用料金の設定についても、収支率と大きく関連するため随時検討を行う。」としています。

収支率の面からの検証などナンセンスです。運賃助成制度は、町の隅々まで人が暮らし、定住するのを助ける制度として、また子育て支援制度としても大切な制度です。この方針の撤回を求めます。



診療所と公民館を結ぶバスー社会福祉協議会ー

福祉対策として

続けたい

町長

この制度が財政を圧迫しているのは事実です。

いつまで今の価格で続けられるのか、これから益々利用者が増えてきた時にどうなるのかという心配もしています。先では所得制限をかける必要



学校給食おいしいなあ

も生まれるかもしれませぬ。しかし、福祉対策として頑張れるところまでは頑張ろうと思っています。

雑穀米給食の

復活を

辻 現在給食には、黒豆ご飯や白豆ご飯の他、

玄米ご飯給食が実施されています。以前はこれに加え雑穀米の給食がありました。今食育の重要性が高まっていますが、雑穀米給食を復活できませんか。

健やかな成長願ひ

魅力ある食を

教育長

雑穀米を給食へ導入しようとする、材料費もかさみ費用的にも難しくなります。ただ雑穀米は身体に良く、その事を子どもに教える意義は大きいものがあります。給食全般について、子どもたちにどんな栄養のあるおいしい食料を提供できるか、という方向で助言は活かしていきます。



大西 一好議員

図書館を後世への贈り物として

大西 図書館の整備をして、後世への贈り物とすることについての所見を。

潤いの時間を提供する施設に

理事

子どもから高齢者までの様々なライフスタイル、ライフステージの中から求められる知識、技術、情報等のニーズに対応できる場。また、ストレス



多可町図書館でおはなし会

社会の中で一時のゆったりとした時間の流れと潤いの時間を、読書で持てるスペースを提供する機能を充実させることが、後世への図書館のあり方と考えます。多可町総合計画の基本構想を考慮して、中長期のまちづくりの視点から総合的に検討を進めていきます。

地域は医療から崩壊する

大西 地域医療の再構築と、2市1町（加東・西脇・多可）の連携構想を検討すべきと考えます。

北播磨は一つ

町長 県の保健医療計画で、保健医療の圏域が定められていることにより、二次

みんなで協力して環境を守りましょう



医療圏は北播磨は一つとなっています。その方向性を維持しながら検討中です。ご指摘を大事にします。

農の再生こそ地域の再生に

大西 食の安全・安心の対策と、農の担い手の育成についての施策は。

効率的農地使用を支援

産業振興課長

安全・安心な食糧供給という側面だけでなく、これを支える農業政策基盤の維持、保全管理をいかにするかということ、今年度より農地・水・環境保全向上対策が全国的に始まっています。次に担い手育成では、経営所得安定化法による米価安定化のための米の生産調整を円滑に実施するため①米政策改革推進②品目横断的経営安定対策③農地・水・環境保全向上対策の3対策により農地保全は集落共同体で行い、集落単位により効率的に農地を利用できるよう支援していきます。



高澤 栄子議員

「ふるさと納税制度」 速やかに対応せよ

高澤 ふるさと納税制度は、住んでいる自治体に納める住民税の一部を、住所地でない自治体に「寄付」する制度。「ふるさと」は、出身地以外にも自由に選べるので、自治体の独自性や先進性への評価の指標ともなりません。

わが自治体へと、自治

体間の競争が見込まれますが、多可町はこういうことに対し、積極性に欠けています。受身の姿勢から今こそ転換し、「寄付」の受け皿ともなる「基金」や条例の設置も考えるべき。

今年度を構築期間 として取り組む

町長

その通りです。あらゆる機会を通じて、情報発信に努めます。制度の受け皿、基金条例も検討、寄付獲得戦略を立て、取り組んでいきます。



郷愁を誘う長野県のホームページ
—ふるさと納税制度—

消費生活相談、関連部署の連携と広報・啓発を

高澤 町民税、国民健康保険税、町営住宅の家賃、保育料等の滞納が増えています。背景には、通信や訪問販売、クレジット・ローン問題等が隠れている場合があります。

昨年7月より、消費生活相談員を配置、効果をj得ていますが、関連部署の連携はされているのですか。問題の解決により、滞納が解決する事例が多

くの自治体より出されています。被害にあっても気づかない消費者を救うには広報や啓発活動しかありません。今後の取り組みは。

連携を深めながら

住民課長

チラシやパンフレットも作成、広報・啓発に努めながら、関連部署間の連携を深め、問題の解決にあたっていきます。

まちぐるみ健診 回収は郵送で

高澤 村の役員さんの手により配布された「まちぐるみ健診」の申込書

配布はともかく回収は郵送にすべきでは。個人情報取り扱い方に疑問を感じます。意識改革を。

これで大丈夫

健康福祉課長

役員さんにお世話になったほうが回収率が上がります。糊付けを利用して、もらえば、それで大丈夫だと思います。



竹本克之議員

地元の食材を
学校給食に



安全な学校給食を

竹本 食材の偽装や残留農薬問題から、学校給食の安全安心に、地元の食材使用要求が大きい。そこで、

- ①必要食材と必要量
- ②生産者と生産品目
- ③納入コントロール
- ④生産の現状と地産地消の今後を伺います。

地元の食材使用に
仕組みづくりを

教育長

米は100%、野菜

は優先していますが、18年度は10%未満、19年度は13%の実績です。

- ①毎月の献立委員会で、JAと農林業公社の収穫量を確かめて献立実施。
- ②生産量の確保難から一般業者に変更が多い。
- ③個人だと不作時の対応が大変、まとめ役が必要。
- ④生産グループの発掘拡大に努力、あまり厳しい条件をつけずに使用量を増やしていきます。



みんなで受けよう町ぐるみ健診

予防接種は
集団が望ましい

竹本 このたびBCG

予防接種が個別接種に法律改訂がされましたが、予防医学からすれば対象者全員が望ましいと推測します。

個別接種になれば、受診者が減少すると医療関係者から聞きます。

この際、任された町長権限で集団接種に踏み込めないか。

住民の努力義務に
頼るしかない

町長

予防接種による健康被害

が社会問題化した背景から、平成6年の法改正で強制接種を廃止し、国民は受ける努力をする「努力義務」となりました。定期予防接種実施要綱に定められた、健康状態を十分に把握している「かかりつけ医師」による個別接種となっており、町長権限の拡大は無理と考えています。



清水俊博議員

「多可町ブランド」 確立で活性化を

町長 は、団体による出願また、多可町認証制度では、認証基準値の設定等課題もあります。酒米、豆腐、地鶏、景観など、誇れる「資質」があります。関連団体とも調整しながら、あらゆる

多可町を積極的にPR

清水 商標法改正により地域団体商標制度が設けられました。南高梅、城崎温泉、従来は特別な場合のみに認められていましたが、「食物、景観がすばらしい」など、無形資産も地域ブランドとすることも可能です。本町には県下は勿論、全国的にも誇れる優れたブランドが多くあります。「誇り」拡大施策として「多可ブランド」化へ向け、より積極的に取り組みをしてはどうですか。

機会を通じて「多可町」を発信PRしていきます。

「AED」で 愛しい人を

清水 マラソンランナー心停止をAEDで救命。一方雪合戦中に突然倒れた児童が死亡、AED措置なし。AEDそのものの設置数は、充分とは言えないものの、拡大して

います。しかし、台数拡大策と合わせて、適切な操作方法等の充実が伴ってこそ、AED本来の導入効果が上がるものです。AEDシールの導入を含め、積極的な普及啓発策など、今後の取り組みを。

AEDシールを活用

町長 現在、教育施設に19台、役場施設に12台、合計31台設置しています。また、操作方法習得者の拡大は大変重要です。引き続き研修会等を重ね、技術と共に勇気を得るため、「AEDシール」の検討を含め、積極的に取り組みます。



多可町では日本酒で乾杯



真剣です。AED講習会

笑顔がいっぱい

鍛冶屋さくらまつり

(中区)



老若男女が集まって

―さくらまつりを始めたきっかけは

区長さん 鍛冶屋は大きい集落なので、道ですれ違っても知らない人がたくさんいました。これではいけないと思ったのがきっかけです。

「一つの所で集まって顔見知りになりましょう。」からはじまりました。子どもの顔もわかるようになります。お年寄りには若い世代の顔もわかるようになります。地域のつながりが深まります。

―さくらまつりの歴史は

区長さん 1回目は平成15年に村づくり協議会の準備会で始まりまして、2回目からは、むらづくり活動助成金をいただいたの活動。今年で6回目です。

金刀比羅さん境内で、毎年4月の第2日曜に開いています。

―舞台の出しものは

区長さん 毎年婦人会のみなさんに趣向を凝らした出しもので出演していただいています。有志の方の大正琴の演奏、手品、カラオケなどもあります。

―さくらまつりの意義は

区長さん 地域の安全安心にもつながります。また、一人暮らしの高齢者世帯も多いので。声かけ運動などにもつながればと思っています。



今年の出しものは

「金刀比羅さんですから、お年寄りにも来てもらいやすいですよ。」と委員さん。境内の桜の木の下で、皆さん本当によい笑顔で、楽しんでおられました。

毎年、「さくらまつり」はお天気だとか。

6月にはほたるまつりが、秋にはスポーツ大会が予定されています。

皆さんのつながりが、ますます深まると思いますね。

編集後記

風薫る、新緑のよい季節です。北の方からは、田植えのニュースが聞ける頃になりました。

議会だより第10号は、20年度予算を中心に、掲載しました。

財政難の中、合併特例債を有効に活用しながら、緊縮型予算になっています。

「ラベンダーパーク多可」の開園に向けて、工事が急ピッチで進んでいます。6月には紫の花が皆さんをお迎えします。ぜひ、お越しを。

2月に東京で研修を受けてきました。

文章作成、撮影のポイントなどを勉強。今回は文字を少し大きくしています。読みやすくなつたと思うのですが……。

これからも、工夫を重ね、よりわかりやすい広報作りに、努力していきます。